



芸閣

～図書館だより～



第8号
2024年12月
桐蔭図書館発行

芸閣...「うんかく」と読みます。
書庫、書斎という意味です。
(「芸」は書籍に挿む虫除けの香草)

今年の漢字

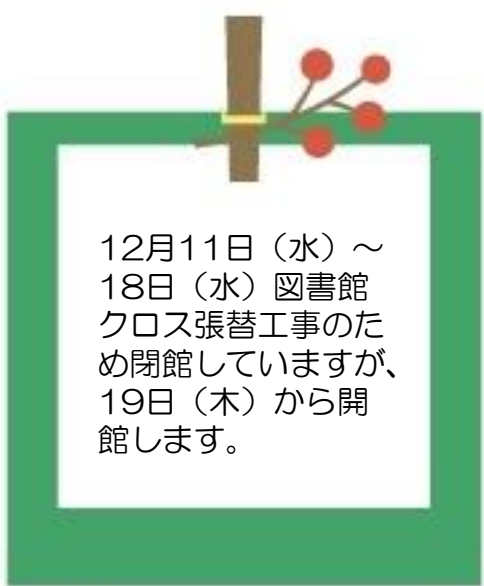
公益財団法人日本漢字能力検定協会が、その年をイメージする漢字一字を日本全国から募集し、最も多かった漢字を12月12日の漢字の日に京都の清水寺で発表します。選ばれた漢字は「今年の漢字」と呼ばれています。

今年の漢字は「金」に決まりました。1995年から始まりましたが、「金」が選ばれるのは、5回目です。

第2回図書館講座のご案内

日時 12月20日(金) 13時～14時
場所 桐蔭図書館
内容 著作権について
講師 田中敦氏(弁護士)

中学生・高校1～2年生の後期図書委員は全員出席してください。
後期図書委員以外で希望者する方も出席できます。



12月11日(水)～
18日(水) 図書館
クロス張替工事のため
閉館していますが、
19日(木)から開
館します。

(裏面もご覧ください)



新しく入った本の紹介



小説



『ゆびさきに魔法』三浦しをん 著 文藝春秋
『望月の鳥』（八咫鳥シリーズ）阿部智里 著 文藝春秋
『俺たちの箱根駅伝 1・2』池井戸潤 著 文藝春秋
『われは熊楠』岩井圭也 著 新潮社
『団地のふたり』藤野千夜 著 双葉社
『男子の本懐』城山三郎 著 新潮社



哲学



『恋愛ってなんだろう？』
大森美佐 著 平凡社
『喜びの道をひらく 天の言霊の道』
北川達也 著 コボル



社会科学



『アメリカの中高生が学んでいる話し方の授業』小林音子 著 SBクリエイティブ
『じぶんの話をしよう。成功を引き寄せる自己紹介の教科書』大澤正彦 著 PHP研究所
『友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します。』河出書房新社 編 河出書房新社
『ゴールデンカムイ絵から学ぶアイヌ文化』中川裕 著 集英社
『使える！予習と復習の勉強法 自主学習の心理学』篠ヶ谷圭太 著 筑摩書房
『新おとめ六法』上谷さくら 著 KADOKAWA
『イスラエルとパレスチナ ユダヤ教は植民地支配を拒絶する』ヤコブ・ラブキン 著 岩波書店
『文藝春秋オピニオン2025年の論点100』文藝春秋



自然科学



『宇宙と物質の起源 「見えない世界」を理解する』

高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所 編 講談社

『中学数学で解く大学入試問題 数学的思考力が驚くほど身につく画期的学習法』 杉山博宣 著 講談社

『宇宙が見える数学 結び目と高次元トポロジー入門』小笠英志 著 講談社

『データリテラシー入門 日本の課題を読み解くスキル』友原章典 著 岩波書店

